



# 有機農産物等の輸出に チャレンジする事業者対象！

有機農畜産物及び有機加工食品の輸出拡大に向け  
新たに必要となる有機JAS認証の取得に係る費用や  
商談等の取組に係る費用を補助します！

※詳しい条件等は実施要領をご確認ください。

事業ページはこちら

[https://myfarm.co.jp/  
export-organic-gap/](https://myfarm.co.jp/export-organic-gap/)



## 応募期間

- 第1回：令和7年5月1日～6月4日(採択可否通知：6月下旬頃)
- 第2回：令和7年6月9日～7月7日(採択可否通知：7月下旬頃)
- 第3回：令和7年7月8日～8月6日(採択可否通知：8月下旬頃)
- 第4回：令和7年8月7日～9月8日(採択可否通知：9月下旬頃)
- 第5回：令和7年9月9日～10月10日(採択可否通知：10月下旬頃)
- 第6回：令和7年10月11日～11月10日(採択可否通知：11月下旬頃)

予算額の上限に達した場合、公募は終了いたします。



## 支援内容

審査の結果、減額して交付される場合もあります。

～補助対象となる費用～ ①または②は必須の取り組みです。

補助率：①・④の取り組みは1/2以内  
②・③の取り組みは定額

### 1 有機JAS 認証の取得

有機農畜産物・加工食品等の輸出に向けて新たに必要となる有機JAS 認証の取得費用  
※輸出しようとする品目が、有機JAS 認証を取得済みの有機農畜産物である場合や、新たな有機JAS 認証の取得を必要としない加工食品である場合は、支援対象外となります。

### 2 商談

日本国内又は国外で行われる商談展示会への出展費用や展示商談会等の場を活用した海外バイヤーや輸出関連事業者との商談に関する費用(出展費、通信運搬費、印刷製本費、旅費、謝金等)

### 3 商品開発

輸出向け有機農畜産物等の試作品の開発に必要な費用(原材料費、消耗品費、旅費、謝金、役務費等)

### 4 機械等のリース導入(※)

輸出向け有機農畜産物等に係る有機JAS 認証の取得及び有機農畜産物の生産拡大並びに有機加工食品の開発のために必要となる機械等のリース方式による導入に係る費用

※裏面の“取り組み目標”のうちA又はBのいずれかの目標を設定した場合に限り選択可能



## 事業概要

有機農畜産物・有機加工食品の輸出に向け、新たに有機JAS認証を取得しようとする農業者等を公募し審査を経て選定。認証取得の費用や輸出に向けた商談会・展示会等への出展、商品開発、機械等のリース導入に必要な経費を支援する事業です。

## 事業実施者の要件

農林水産物・食品輸出プロジェクト(GFP)のコミュニティサイトに登録済みであり、かつ以下のいずれかに該当すること。

- ①農業者、農事組合法人、農事組合法人以外の農地所有適格法人、農業協同組合  
その他農業者の組織する団体、又は農畜産物の生産を行う事業者
- ②有機加工食品の製造又は有機農畜産物等の流通・販売に取り組む事業者
- ③構成員に①または②が含まれる協議会



<https://www.gfp1.maff.go.jp/>

## 事業実施者が満たすべき取り組み目標

以下のいずれかの要件を満たす場合、オモテ面の“支援内容”の活動について、その要する経費の全部又は一部の補助を行います

- ア.令和8年度末までに、新たに有機農畜産物等の輸出を行うこと
- イ.令和8年度中における農畜産物・加工食品の輸出額又は輸出数量を、令和5年度と比して105%以上とすること
- ウ.事業実施期間終了までに、GFPのコミュニティサイトにおける輸出診断を受けるとともに、日本国内で海外バイヤー等を招聘して行われ、又は日本国外で行われる展示商談会において、有機農畜産物等を1回以上出展すること。また、事業実施期間中に、輸出に向けた具体的な計画を策定すること。

## 事業への応募

(注意) 応募頂いた個人・団体の全てが交付の対象となるわけではありません。成果目標や取組内容を鑑み、減額して交付決定される場合もあります。

1. 「実施要領」にて応募の要件、補助対象経費、手続き等についてご確認下さい。

事業HP: <https://myfarm.co.jp/export-organic-gap/>

2. Q&Aや記入例に沿って申請書類・その他必要書類(見積等)をご準備下さい。

3. 提出期日までに一式揃えて応募書類をご提出ください。(メールでの受付)

提出前にはチェックシートで漏れが無いかご確認をお願いいたします。

4. 事業HPに記載のスケジュールに基づいて、審査結果を通知いたします。(締切から2～3週間を目途に通知予定)

※審査結果に関するお問い合わせにはお答えできません。

## お問い合わせ先

「令和6年度補正 有機JAS認証・GAP等認証取得等支援事業」は、農林水産省によって実施主体として採択された株式会社マイファームが実施しています。

## 株式会社マイファーム 有機JAS・GAP 等認証取得支援事務局



電話は出られない場合もございますので、原則、二次元コード(左記)またはメールでのお問い合わせをお願いいたします。



[export-organic-gap@myfarm.co.jp](mailto:export-organic-gap@myfarm.co.jp)



050-5527-3096

(受付時間: 平日13:00 ~ 17:00)